



165号



(2班 山本喜三郎 画)

発行日 令和3年5月10日  
 発行元 大山崎ふるさとガイドの会(OFG)  
 発行責任者 矢内章太  
 連絡先 大山崎町歴史資料館内  
 TEL 075 (952) 6288 FAX 075(952)6289  
 URL <https://www.kyoto-ofg.org/>



## 会長に就任して



### 矢内章太

令和3年度の会長をお引き受けしましたが、昨年からの新型コロナウイルス禍の収束が見られない中で、職務の重さに耐えられるかと心配しております。

本年度は、平成8年1月の創設以来25年の節目を越えて26年目に入りました。これは先輩諸氏が幾多の困難を熱意と努力により

乗り越えて築いてこられた賜物であり、今後も継続して発展させていかなければなりません。

会員の高齢化と人員の減少が進んでいる中ですが、本年度は3年に1回の「ふるさと案内人養成講座」開講の年なので、コロナ禍で厳しい環境ではありますが、大山崎町へ積極的に要請して夏からの開講を目指し、開講後は受講者との関係を強めて会員への勧誘と増加を図ります。

一方では、既会員の意欲向上につなげるために内部活動にも重点を置いて、ガイド力の向上と会員間の交流を図る機会を多くするため、密を避けた学習会を検討して実施していきます。

コロナ禍の中で活動するためには、主催ガイド、申込ガイド、出前ガイド等のガイド活動、学習活動の実施方法を見直して新しい方法を構築していく必要があります。実施にあたっては感染予防を徹底する必要がありますので、会員の皆様の知恵をお借りするとともに積極的に提言をいただき、幹事会で検討して実施するという運営を推進してまいりますので、ご協力をお願いします。

また、「第10回ふるさと案内人養成講座」の開講、ガイド用品の増強、公開歴史講演会の開催等の事業を推進するために京都府の「地域交響プロジェクト交付金」の申請をして資金を確保するように努力します。昨年からの新型コロナウイルス感染症は収束の方向に向かわず、変異株へと変遷して更に拡大の様相を見せている環境での活動になりますが、昨年の経験から得た知識を基に前向きな姿勢を忘れず、感染予防を徹底して活動するように尽力します。

事業計画の推進と職務遂行のために、会員の皆様のご協力とご支援をお願いするとともにご指導くださるようお願い申し上げます。

## 令和3年度 定期総会開催



令和3年度の「定期総会」は、4月15日(木)の10時から会員のみで2年振りに開催し、懇親会は実施しませんでした。

これは、今年も新型コロナウイルス感染症は収束の様子が

見られず、変異株として拡大傾向にあったため、来賓は招かず会員のみで質素な開催にしました。

総会の司会は1班の福田さんが担当、議長は3班の上田(幸)さんが選出されて「議事」もスムーズに進み承認されました。

新入会員は、昨年と本年入会の2名が紹介されました。早く会に馴染んで活躍されるよう期待します。

### 3月～4月の活動実績

- ・3月20日(土) 島本町国際交流協会出前ガイド 20名
- ・3月29日(月) 「あちこち学習山歩」男山散歩 13名
- ・4月7日(水) 千葉様(埼玉県) 6名
- ・4月23日(金) 大山崎小学校 4年生 114名
- ・4月30日(金) 第2向陽小学校 4年生 (中止)
- ・4月15日(木) 令和3年度定期総会 43名
- ・4月26日(月) 「歴史ウォーキング」～今出川通り (中止)

### 活動予定

- ・5月5日(水)～6月27日(日)の間、「JTBメディアリテリング」から9回にわたるガイド依頼があります。内、5月5日と9日は緊急事態宣言下、中止が決定。以後も、コロナ感染状況により、実施の可否を判断。
- ・7月14日(水) 大阪府高齢者大学校 1班

☆歴史資料館小企画展 5月18日(火)～6月6日(日) 「大山崎山荘今昔」

### 4月ガイド実績

	一般ガイド		歴史資料館		旗立松・定点		瓦窯跡公園・定点		合計	
4月	3件	118人	16件	36人	件	人	件	人	19件	154人
令和3年度累計	3件	118人	16件	36人	件	人	件	人	19件	154人

## 一日一杯の珈琲

わたし こんなん しています

## 男声合唱の魅力

挽き目を調整して手動ミルで豆を挽く。今日はパプアニューギニア産の深煎りだ。約2分30秒で適温、適量のお湯を注ぐ。半分はそのまま香りと味を愉しむ。残りは温めた牛乳でカフェ・オ・レに。まるやかになってこれもまた美味い。時にはサイフォンで淹れる。ドリッパーとは異なる雰囲気、味。夏には8時間かけて水出しコーヒーをつくる。レーコーだ。

コーヒー豆は大山崎 COFFEE ROASTERS という近所の焙煎屋さんから毎週購入しています。6年前に関わった自主製作映画「家路 On The Way Home」でこの焙煎屋さんを知りあい、これをきっかけに30年前のサイフォンを引っ張り出してきて飲むようになりました。今ではペーパードリッパーでも淹れています。

淹れる過程を楽しみながらできあがった珈琲を味わう。この癒される時間と空間をこれからも保ち続けていきたいものです。(1班 三宅 秀輝 記)

今から52年前、大学入学時に、先輩から勧誘されたのが運のツキ。それから、男声合唱の重厚な響きに魅せられて、生涯の友として男声合唱をやっています。今は、大阪で、「アルマ・マータ・クワイア」(通称:アルマ)という合唱団で歌っています。昭和22年に設立されたので、今年で74年になります。メンバーは50数名いますが、この合唱団も年々高齢化していき、今では平均年齢75歳?程になっています。

腹の底から声を出し歌うことは体の健康に良いし、また、演奏会を開き、感動を分かち合えるので、改めて良い趣味を持ったと思っています。

でも、今はコロナの時期、合唱はコロナ対策は難しいです。止む無く、練習も中止して、ネットのZoom練習に切り替えています。早くワクチンが普及して、ライブで思い切り歌うことが出来る時代に戻りたいです。(2班 石橋 克己 記)

## 島本町国際交流協会での出前ガイド報告



3月20日(土)島本町ふれあいセンターで大山崎史跡案内の出前ガイドを行い、2班から8名が参加しました。元々の予定が緊急事態宣言によって中止されましたが、島本町国際交流協より再度

依頼があり、十分なコロナ対策を条件に幹事会で実施の特例認可をいただきました。

ガイド内容は山麓コース、登山コースに沿ってOHPのスライド80枚にまとめました。原案を柄尾さんが作成し、その後2班全員で読み合わせをしながら修正を加え完成版としました。予行演習を下見に来られた交流協会の会長からは、史跡現場を実際に案内してもらったようですばらしいとの感想をいただきました。

当日は20名が出席されましたが皆さん熱心に聞いていただき質問時間には次々と手が上がり、近くにこんなに史跡があることに一様に驚かれたようです。最後に村田さんが今年度実施予定のふるさと案内人養成講座の紹介を行いました。(2班 吉岡 望 記)

## ご存知ですか「観音寺日譜」 (付、退会のご挨拶)

「禁門の変」の兵火により観音寺は大火災に遭いましたが、幸い日譜(延宝3年~明治23年の150年間)300冊は残っています。寺歴のみならず天保8年の深刻な飢饉の様子や離宮八幡宮での相撲神事など山崎地区の住民の生活を知る格好の資料として貴重なものです。

私事ながら本会を卒業させていただきます。4期生として当初は同期会などを試み、また1班の同期4人が班内に新風をそよがせる工夫をした頃が懐かしく、同期の三宅さんに後を託しております。長岡京市図書館の書物や亡父が遺した膨大な新聞の切抜きから大山崎のガイドに役立ちそうな事柄を抄出、個性ガイドの一助とし、お客様にアハハと笑ってお帰りいただく一日をお届けするよう心掛けました。誠に世話になりました。(1班 吉田 陸治 記)

## 退会のご挨拶 (退会者の寄稿)

顧みれば、大山崎ふるさとガイドは二十四年前のアサヒビール大山崎山荘美術館の開館に合わせて発足いたしました。その時に、私は2期生の一人として加えて頂き、以後色々な有益な経験をさせていただきました。このことは私の生涯の財産と思っております。この度、心身ともに限界を感じ退会させていただきます。この度は、心身ともに限界を感じ退会させていただきます。この度は、心身ともに限界を感じ退会させていただきます。

今後の会の発展を祈念申し上げます。長きに渡りお世話になり本当にありがとうございました。

(1班 大久保 松子 記)

平成12年の養成講座を受講し、翌年にふるさとガイドの会に入会させていただきました。66才でした。大山崎町は6km<sup>2</sup>弱の小さな町ですが、歴史と伝統ある素晴らしいところです。天王山をはじめ国宝・多くの重要文化財に加えウイスキー・ビール工場があり多くの観光客を迎え楽しくガイドすることができ、また、素晴らしい先輩をはじめ多くの仲間と会えたことも感謝の気持ち一杯です。86才になり寄る年波には逆らえません。退会することにしました。

これからも、この会が益々発展するよう祈念して退会のご挨拶とさせていただきます。

(3班 谷口 久敏 記)

平成22年6期生で入会。その後11年間の学習やガイド活動、一通りの役務(会長・副会長、幹事、広報等)で皆さんのお付き合いは誠に良い経験であり勉強でした。特に“あちこち学習山歩”は感慨深いものです。厚く御礼、感謝申し上げます。

退会は今後数年間、健康体の間に懸案の事項を自由に処したい念願からです。先ずは体力相応の登山や日本周遊、読書、囲碁、田舎の菜園そして興味対象への挑戦・深堀等々で当面忙しい日々でしょう。

末尾ながらOFGの未来へのご発展と会員皆様のご健勝を心より祈念致します。

誠に有難うございました。

(3班 藤原 琴二 記)

**会員動向** 昨年度末をもって、1班大久保松子氏、吉田陸治氏、2班小川幸恵氏、3班谷口久敏氏、藤原琴二氏、中村栄子氏が退会されました。長期間にわたるご貢献に感謝申し上げます。

又、4月より池内泉氏が入会され、1班の所属となりました。ご活躍を期待します。(広報委員会一同)